議会だより第８３号　モニターアンケート結果

■今号の最も印象に残った記事やページ

・7 ページ「保育園遊戯室のエアコン整備を（一般質問：近藤正議員）」 　理由： 猛暑が続く中、子供たちが長時間過ごす保育園の環境改善は切実な問題だからです。「未整備のまま放置はできない」という町長の明快な答弁と、実際にお昼寝をしている現場の写真が掲載されており、議会が生活に直結する議論をしていることが強く伝わりました。
・一番印象に残ったのは、保育園の遊戯室へのエアコン整備についての記事です。近年は猛暑が続いているため、小さな子どもたちが安心して過ごせる環境づくりはとても大切だと感じました。町の財政とのバランスもあると思いますが、子育て世代が安心できる環境整備を優先して進めてほしいと思いました。 　小学校、中学校の体育館のエアコン設置よりも優先順位が高いように感じました。
・保育園の遊戯室のエアコン整備についての記事が特に印象に残りました。エアコンのない遊戯室で子どもたちがお昼寝している写真には驚きました。寝れるのかな？と心配に。体感として、自分の子どもがいる飯綱中学校の体育館の風通りの悪さにも驚いていました。普段はなかなか知ることのできない自分の子どもではない年齢の子ども達の環境についても、議会で取り上げられていて、知ることができてよかったです。子どもたちが安心して過ごせる環境づくりが進んでいくことを期待します。
・それぞれの議員さんの一般質問も知らなかったことを知ることができて勉強になりますが、あの時あの質問どうなった？はとても分かりやすく納得できます。町に質問して、どうなったんだろう？に回答をもらえると、しっかり受け止めてもらったんだなと認識でき、安心感があります。 ・議会モニターアンケートＱ＆Ａもとても良いですね！！同感することや、気が付かなかったことが書かれていてためになります。
・第 10 次飯綱町議会だよりモニターの欄を見てメンバーを初めて知りました。 　知ってる方も結構いたので安心しました。
・「あの時あの質問▶どうなった？」のページ 　Ｑ＆Ａ方式で過去の質問の進捗や結果を追跡できるのは、とても良い取り組みだと思いました。りんごちゃんとイズナさんで解説を入れてあるのも視覚的で目に入りやすいなと。ページデザイン自体も可愛らしいので他のページにもこの雰囲気が広がっていくと更に読みやすくて良いのかなと思いました。
・１，２頁を読んで議会について理解を深めようと思っている中で、３ページからの「議会ってなあに」のコーナーがとても良かった。 　ちょうど疑問に思った事に対しての答えの記載があったので、構成が素晴らしいと感じました。
・議会ってなあに？のページで陳情や請願について分かりやすく説明していただいたり、審議の流れも図式で示されていてとても伝わりやすかったです。
・『議会ってなあに？（２）』陳情・請願について、りんごちゃんとイズナさんの会話形式で進む解説や審議の流れについてもフローチャートで分かりやすい内容になっていて良いと思いました。 　ただわがままを言うなら議会を基礎の部分から説明するコーナーで、言葉遣いなどからも子供向けを模した作りになっていることが分かりますが、仮に子供も読むことを前提としているならば、このコーナーだけでも振り仮名を振るのはどうでしょうか？

手間ではあると思いますが、子供のうちから社会への関心を持つキッカケになるコーナーなので。
・Ｐ６～７ 保育園のエアコン未整備について初めて知りました。体調不良者が出る前に早急に設置してあげてほしい。（来年度からは費用もかさみますので是非今年度中に。） ・Ｐ２～ 物価高対策 ごみ袋・水道代の減額はすべての住民に関わるので使い道としてはよいと思うし助かりますが、補助金によりインフレが加速するようならやめてほしい。（国の政策ですが…）
・Ｐ15　あのときのあの質問　どうなった？ 現在の状況をしっかり数値化できていて住民に安心感を与えられるページだと思います。
・「6 月定例会の討議要約(2~3 ページ)」 これまでも議会だよりになんとなく目を通すことはありましたが、とくに定例会の討議内容に関しては自分の日常と少し離れたものが多くあまり関心が持てませんでした。改めて読んでみると自分たちの納めている税金の使い道や町として取り組まないといけない課題について知るきっかけになることが多く書かれていて、この町の住人のひとりとして面白く読みました。やはりとくにお金にまつわる話が面白いです。
・議会ってなあに？ではりんごちゃんとイズナさんの対談のようでこちらの疑問もわかりやすく説明していて内容がしっかり入ってきました。私たちの意見も多く届いてほしいです。
・りんごちゃん、イズナさんという問いかけ回答方式のイラストが分かりやすいと感じました。 どうしても内容がかたくるしくなるものもある中で、どんな人にも少しやわらかく、わかりやすい説明として、内容が入ってきやすいと感じました。
・Ｐ15 の「あの時のあの質問➡どうなった？」のコーナーは、議会における一般質問の意義を感じられると同時に、町の施策の進捗状況を知ることができる素晴らしい取り組みだと感じました。 ・質問者の氏名が掲載されていると、町民が質問事項に関連する相談などをしやすくなり、より発展的な紙面になるのではないかと思います。 ・また、今回は進展のある内容でしたが、逆に対応されていない、進展していない事項がもしあれば、その理由等も含めて紹介して頂けると、町民の行政に対する理解が進むと思います。
・11 ページの「高齢者の社会参加と介護予防」についてです。 「参加希望者が多い中、継続参加制限により休まざるを得ない方がいる」現状があることを初めて知りました。今後高齢化により参加対象者の増加やフレイル予防がさらに課題になってくるかと思います。一方で、記載のあるように会場の確保やマンパワー、移動支援の課題も考えられます。お元気クラブの写真からも、会場に対して多くの参加者がいる印象を受けました。「６ヵ月休止とする参加制限」した方が、その事業だけでなく、その間どこかしらの通いの場に繋がっていると良いと感じました。
・「議会ってなあに？」 町民の思いや声を届けるしくみが分かりました。その声を議会にて議論して頂きたいと思います。また、目安箱の設置などがあると声が届きやすいと思いました。
・９ページの三本松に新たに整備予定の農業体験施設についてです。農業体験のニーズは、今はシニア中心というより子育て世代と若い大人の関心が強い層で、東京都の調査をもとにした紹介では、中心は 20 代から 40 代だそうです。 しかし体験するための施設・農園提供側からすると受け入れ準備や人員の確保には課題も多

いのではないでしょうか？ 　今号記事の中でそんな課題を一気に解決してくれるのが、農業体験施設だと町長の力強い言葉が載っていたのが印象に残り、今後施設の完成が楽しみになりました。
・10 ページの「地域資源を活かした特色ある教育で北部高校と地域の活性化を」読んで思いましたが、長野日大高校で「アイドル部」が話題になってメディアで取り上げられているように、北部高校でも、ここにしかない何かがあって、やってみたい何かがあれば話題になりそうです。りんごの栽培、加工をやっているなら、りんごスイーツのカフェ経営、りんごレザーを使った製品のデザインなど、農業だけではない将来の仕事につながる内容の授業、イベントがあれば、もっと北部高校のことを知ってもらえるのでは、と感じました。
・12P.農業機械補助事業についての記事。直売所に勤務しているため、農家さん達からの話も沢山ききます。 「農機具がダメになっちゃったから仲間たちと一緒に中古で買うんだけど、それでも１人 100 万…」など‥農家さんあっての飯綱なので農家さんが減ってしまわないよう、補助は手厚くしていってほしいです。
・P4～５議会ってなあに？② 　陳情・請願についてキャラクターによる問答での説明やフローチャートで流れが示され記事に入りやすく理解しやすく作られていて良いと思いました。 　陳情と請願の違いについてもう少し詳しい説明があっても良いのではないかと思う。
・陳情第５号について 　反対討論の「薬で救われる方への配慮は必要だが」の先の、運動・栄養・睡眠など生活習慣を見直し自らの健康に責任を持つ意識も重要であるが、飯綱町高齢化率：約 40.9%（2025 年時点）で全国平均と比べても高い水準にあります。 　町や社会福祉協議会、民間施設が連携して、健康づくり（フレイル予防）のサポートを行っているそうですが、全ての高齢者に周知されて自主的にそのような場所に出かけられているか疑問です。
・議会ってなあに？ 　陳情請願～審議の流れの図解が良かった
・近藤議員の保育園遊戯室のエアコン未整備の件 　町長からのＲ９年度中に整備できるよう予算を計上して頂いているとの回答で保育園に子どもを預ける親として心強く思いました。
・P2.物価高騰対策 　今物価高騰で何でも値上がりしており私たちの生活を圧迫している。その上ゴミを捨てる袋迄値上がりしたら生きていくのが苦しくなる人も多いと思う。 　そういう小さなところも議会で話し合いがされているんだと感じ有難いことだと思います。 　そうやって私達の生活は守られているんですね。
・保育園遊戯室のエアコン整備をの記事でりんごっこ及び南部保育園の遊戯室をエアコン、未整備のまま放置はできないを読ませていただきました 　現在、さみずっことりんご保育所に代替保育でお仕事をさせていただいています 延長保育の方を担当していますので、エアコンのほうの設備がないと言う事はあまり気になっておりませんでした 　お昼寝中は寒かったり、暑かったりなどお子さんの体調管理は繊細な部分だと思いますので、そういった対策も議員の方は気に留めて議会にあげて下さっているのだなと思いました
・４ページ議会ってなあに？について

陳情・請願は知っているようで詳細を把握していなかった事に気付かされた。 わかりやすい言葉やフローチャートで誰にでも理解できる記載になっており非常に身になった。 このような記事により、町民の声が挙がりやすくなり、議会がより近いものになると思う。
・「PFAS への対策」について（P8） 沖縄の PFAS 汚染に関する『ウナイ』という映画を観ました。妊婦や子育て中の若い女性達が心配して対策を訴えています。長野市では、基準値以下でも検出を申告するなど、関心が高く良いことだと思います。 飯綱町でも地域住民のために、環境汚染に対するアンテナを立てることに怠りなく、対策に取り組んでいただきたいと思います。
・保育園の遊戯室にエアコンがないということにびっくりしました。（P7） この部屋でお昼寝をしているとのこと早く整備されて園児も先生も快適になれば良いなと思いました。
・18 ページ山岸満さんの記事 娘が利用するバスの運転手さんであり、普段は挨拶を交わす程度でしたが、この記事を読んで山岸さんのスクールバスの運転士ならではの視点・考えを知ることができたため。
・あの時のあの質問▶どうなった？ 理由:毎回たくさんの一般質問が出され、その質問に対して担当の方が返答をされていますが、その後きちんとその質問に対して改善や対策実行されているのかが気になると思ったからです。
・「一般質問」 各議員の個性というか政治ポリシーがよく表れていた。個人的に近藤正議員の質問が興味深かった（森林整備に関心があるので）。町とのやり取りが少し不自然に感じられた部分があったので、議会の様子を視聴したが、内容を短く文書にまとめる都合で仕方ないと思えた。適切かつ簡便に内容を伝える難しさを感じた。
・新人議員の方々いろいろな問題などありますが、住民の代表としてご努力お願いいたします。 今回の中ではなら枯れが心配です。今は上村周辺ですが広がると、熊のえさとなるどんぐりが減り、秋には作物を食べられてしまいます。早めの対策を打つ必要と思います。
・P3 のワクチン問題。 重症化を防ぐ目的で打ったワクチンで健康被害が出た事はテレビで何度も見ました。10 年後や 20 年後、自分の子供達が親になった時に新しいウィルスや感染症が流行したらワクチン打てば安心だよとは言えないと思いました。

■今号を読んで初めて知ったことや理解が深まったこと

・内容： 4-5 ページ「議会ってなあに？（陳情・請願）」 理由：「陳情」と「請願」の違いや、提出した後にどのようなステップで審議され、最終的に国や町へ届けられるのかがフローチャートで示されており、住民の意見が政治に届く仕組みが具体的に理解できました。
・これまであまり「議会だより」を読む機会がなかったため、町民が陳情や請願という形で議会に意見を届けられることを初めて知りました。また、その内容が委員会や本会議で審査され、採択・不採択が決まる流れも理解できました。議会は町民の意見を町政につなげる大切な役割を担っていることがよく分かりました。フローチャートでとても分かりやすかったです。
・お恥ずかしながら、初めてページをめくり、定例会の難しそうな雰囲気に、うっ。。となりながら、次のページへ。議会ってなあに。「陳情・請願」という言葉は知っていても、実際にどのような手順で議会に届けられ、審査されるのかは知りませんでした。今回、フローチャートで流れが整理されていたので、とても分かりやすかったのと、読みやすかったです。 議会に意見や要望を届ける方法を知ることで、「議会は自分たちの生活と関係のある場所なんだ」と感じられました。こうした議会の仕組みを分かりやすく紹介する記事は、今後も続けてほしいと思います。
・議会ってなあに？②で、陳情と請願の違いを初めて知りました。 請願は知り合いの議員さんにお話しして提出できると思いますが、陳情のやり方（ＨＰからメールを送るとか、どこにどうやって提出するのか）が分からなかったので、そこも記載されているとより分かりやすかったと思いました。
・保育園の遊戯室にエアコンが無かったのは知りませんでした。小さな子供たちは体調管理が難しいので早急に取り組んで欲しいと思いました。
・議会だよりを読んで、議場に行って傍聴できることを初めて知りました。どこか遠い世界のように感じていた議会ですが、自分の生活と直結しているという「行政と住民の距離感」に気づかされ、見方が変わるきっかけになりました。もっと沢山の人に議会だよりを読んでもらえるようにモニターとして頑張ろうと思いました。
・陳情と請願があり、議員の紹介がなくても、陳情は提出することが出来る事を初めて知りました。
・保育園の遊戯室にエアコンが設置されていないことを知らなかったので、早めに対応していただきたいなと思いました。
・近藤正議員の一般質問『保育園遊戯室のエアコン整備を』を読んで、二つの保育園の遊戯室にエアコンが設置されていない現状を知りました。 今年に入り気象庁が酷暑日という用語を作りました。そんな暑い日が続く中で子供が熱中症になった場合、症状を訴えないこともあると思うので早めにエアコンを設置してあげて欲しいです。
・Ｐ９ 飯綱町では、車がないと町のどこへいくにも不便です。両親や自分自身が高齢になった時に車なしでの生活に不安を感じます。通園・通学の枠をこえて新たな交通システムはできないでしょうか…。
・Ｐ４議会ってなあにのページ Ｑ＆Ａ方式で分かりやすく説明されていてとても良いです。フローチャートの図解も見やすく、とても勉強になりました。議会で頻繁に使われている用語の説明は、議会についての知識を深めるために必要不可欠なのでこれからもぜひ載せてもらいたいです。

陳情について知ることで、住民も意見できる機会があると理解し、議会を他人事ではなく自分事に思えるのではないでしょうか。
・いろいろとありました。一般質問で各議員が提起しているのは暮らしと密接に結びついた問題意識からくるもので、それぞれの視点で飯綱町での暮らしを良くしていこうという思いを感じました。お子さんがいる世帯にとっては保育園のエアコン問題や通園バスの確保は切実でしょうし、年配の方々にはクラブ活動や町民教室のような場が日々のうるおいや生きがいにもつながるんだろうな、と思いました。空家等対策に関する条例も知らなかったです。今後も増加傾向でしょうし、獣が棲みついたりとか放火の危険性とかを考えると他の市町村の取り組みなども参考にしつつ、町が主体的に対応していってほしいなあと思いました。
・各議員への印象が変わりました。
・議会の Youtube があることを初めて知りました。文章だけでなく実際の映像で見ることでより内容が入ってきやすいと感じた。 ・子供や高齢者のことを考えるものが多く、町に増やしたい子供、増えている高齢者のことを常に改善していこうとする議会の姿勢が見られた。
・「議会ってなあに？」のコーナーで、陳情と請願に関する分かりやすい紹介があり、あらためて理解を深めることができました。 紙面の都合上、難しいとは思いますが、今回の陳情（ワクチンに関するもの）が千葉県の方によるものだったため、町民以外の人による陳情の制度上の取り扱いにも触れてもらえると、さらに理解が深められたのではないでしょうか。個人的には町民以外の方の陳情に対し、飯綱町議会の人的・時間的資源が割かれることに疑問を覚えました。 ・「あなたの声を届ける」というテーマつながりで、 P19 の「政策サポーター募集」のページに読者を誘導する仕掛けがあると、より効果的だと思います。
・飯綱町での PFAS 対策についてです。 新設予定のサッカー場で素材や設備が検討されていること、水道水の自主検査、泡消火薬剤の更新等対策が講じられていることを初めて知りました。 このように配慮されていることを知ると、より安心して飯綱町に住むことができると感じました。
・パルセイロのサッカー場が新設されるとの事に賛成ですが地元（飯綱町民全体）の盛り上がりが足らない気がします。テレビ放送もされるプロサッカーチームですが選手や監督の名前さえ知らない人は多数いられると思います。小中学生がパルセイロのユニホームを着てあそんでいる場面も見た事がありません。町民とパルセイロの交流と親睦が図れる機会がほしいと感じます。未来の町民増加の為に。
・議会ってなあに？で紹介された、陳情と請願について言葉は聞いた事は有りましたが、あらためて審議の流れを細かくフローにして頂いたので、審議の進め方と各段階の役割がよく理解できました。
・議会は、議員さんたちだけで意見など言い合い、話し合うものだと思っていましたが、「陳情・請願」という形で住民の意見を届けることができるのだと知りました。 ですが、子育てまっさい中のお母さんたちは毎日大忙しです。難しく考えてしまい、気軽に意見を出せそうにないです。飲食店などにあるような「意見箱」あれば、日常の困り事などを書いて出せるかもしれません。
・陳情・請願の違いや流れについて。政策サポーター新しい価値観やアイディア多くの意見からより良い飯綱町になることを期待。
・今号を読んでこの様な仕組みで町のルール（条例）を決めたり、町のお金（予算）使い道をチ

エックすることを知りました。
・新しい町づくりへ私の提案第 43 回 提案、意見に感銘した
・陳情・請願～審議の流れ～ 提出後からの審査、（不）採択までの流れが分かりやすかった。
・実は議会だよりを真剣に読んだことがありませんでした。 しかし、一般質問答弁の振り返りをしてくれているんだと知りました。（P15 あの質問どうなった） 質問し、その後どうなったかが知りたいところだと思うので…。
・陳情請願審議の流れの図がとてもわかりやすく議会のしくみが理解できました ・第七次政策サポーター はじめて知りました
・恥ずかしながら議会だよりをしっかり読み込んだことがなかったので、どの様なコーナーがあるのかも知らずにいたが、「あの時のあの質問どうなった？」は一般質問答弁のその後を負える非常に有意義なコーナーだと思った。 この様に議題のマイルストーンの可視化はとても大切なことだと思う。
・「保育園遊戯室のエアコン整備を」について（P7） 町内の保育園の遊戯室にエアコンが無く、園児達が暑い中でお昼寝をしていると知り、大変驚きました。子ども達は町の宝です。 是非とも早急に設置をお願い致します。
・陳情・請願について 住民が提出できる意見があると思わなかった。
・陳情・請願の流れについてのフローチャートがわかりやすく、より理解できました。
・陳情、請願について、初めて知りました。
・P4「議会ってなあに？②」の陳情・請願についての記事。 二つの違いを意識したことがなかった。請願には議員の紹介が必要だが、陳情と比べて取り扱いの重さに違いがあるのか気になった。
・一般質問で保育園の遊戯室にエアコンが設置されていない事、同じく一般質問で農業機械補助事業の改善とふるさと納税の今後について 子供を預け共働きの家庭にとって子供の環境は自分自身より大切な事だと思います。飯綱町の未来の宝である子供たちを守っていただきたいと思います。 私自身農業を営んでいます。20 年前の約 2 倍に高騰してしまい通常の購入が難しくなっていること、町が現状を認識し助成を改善してもらえるような方法があればとても嬉しく思います。
・P4 の議会ってなあに？② 住民の要望も議会に提出できる事を初めて知りました。

■分かりにくかった記事や用語はありましたか。

・用語： 8 ページの「PFAS」 　理由： マイクロプラスチックと並んで重要な環境問題として取り上げられていますが、専門用語であるため、具体的にどのような物質で、私たちの健康や生活にどう影響するリスクがあるのか、注釈や簡単な解説があればより良かったです。 ・用語： 3 ページの「レプリコンワクチン」 　理由： 陳情の不採択理由や賛否討論の中で出てきますが、従来のワクチンと何が違うのかが説明されていないため、なぜこれほどまでに議論が分かれているのか、背景知識がないと理解しづらいと感じました。 ・記事： 3 ページの「陳情第 5 号、発議第 2 号」 　理由：陳情第 5 号「消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など、薬の追加負担を行わないことを求める陳情」は、”採択”され、同陳情の意見書案（発議第 2 号）については、”否決”されております。これほどまでに議論が分かれている理由や背景など記載があると理解しやすいと感じます。 （陳情は採択されるのに、同じ内容の意見書は否決されることがあることも初めて知りました。そんなこともあるのですね）
・全体的には読みやすかったですが、議会特有の言葉や制度については初めて知ることが多く、簡単な用語解説があると、さらに理解しやすいと思いました。
・先ほどの陳情についてですが、定例会の陳情者が県外の方がいらっしゃるので、飯綱町内のみではなく全国から寄せられた陳情について採択されるということでしょうか？飯綱町内のみの陳情、請願だけを議会で採択すると思っていました。理解力が乏しくてスミマセン。
・専門用語が多いので全て読むのが大変だと思いました。
・定例会のページは文字数が多く、普段あまり読書や文章を読むのが得意でない方には少しハードルが高く読みづらいのではないかと感じます。専門用語や堅い表現も多いため要点がパッと視覚的に入るような工夫があると、より多くの方に届きやすくなると思います。
・私自身マイクロプラスチックや PFAS への理解が乏しい為分かりにくいと感じてしまいました。
・特に無いです。 　議会ってなに？はもっと簡潔でいいと思う。（分かりやすいが図の部分だけでもいいかと。）
・全体的に漢字をもう少し減らすことで親しみやすさが向上されると思います。「議会だより」という名前を変えることで、冊子自体にも親しみが持てるようになるかもしれません。 　名前を募集してみてはどうでしょう。
・定例会討議要約は①のとおり関心を持って読みましたが、それなりのボリュームであろう各案件が数行にまとめられていることや、抽象的なトピックが多いこと、難しめの用語や漢字が多いこともありなかなか頭に入ってこなかったです。そうはいっても限られた紙面なのでしょうがないこととは思いますが、もう少しかみ砕いた表現であればわかりやすいかもと感じました。
・全体的に文字が多くそもそも読もうとしている人への書き方だと感じました。 　顔写真くらいはフルカラーにならないですか？
・一般質問に関するページは、議員間の公平性などの課題はあると思いますが、１人１ページという構成にこだわる必要はないのではないか、と感じました。抽象的なイラスト等でスペースを使うのであれば、質疑が充実している議員さんの分量を増やしてもらった方が、読者には嬉しい紙面になると思います。 ・または、事前に議員間でイラストや写真に関する意見交換などをしてもらい紙面の質を均す。

・分かりにくかった用語 →令和７年度飯綱町国民健康保険事業特別会計補正予算 →工事請負契約の締結について
・定例会物価高騰対策 タイトルに対しての内容がトップ記載されていた方が見やすいと思う。イラストがあるのは良いが１戸（又は１人）当たりどの期間どのぐらい良くなるなど示せる範囲で具体的な数字があると良い。 条例は専門用語が多くなる用語集や制度の解説を PDF でダウンロードや web リンクなど文字数やページ数が制限される紙面以外の方法があるとありがたい。
・おためし協力隊制度 ３件実施とあるが、どのような仕事を体験してもらったのですか？
・「定例会」（P2～P3） 専門用語や数字が並び、さし絵や写真も入るとなるとたくさんの情報が混雑する感じがして、すっきりと頭に入らないように思えます。
・陳情と請願の違いについて 請願は議員１人以上の紹介とのこと。請願の方が意見が有利になったりするのか？どちらも意見ができるのは分かったが、その後についてどうなのかと思いました。
・P3　陳情「消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬など・・・」と同内容の発議がなされているのはなぜなのか。また陳情は採択されているのに発議が否決されている理由がわからない。 ・P14「学ぶ議会」の文責が誰なのかわからない。
・陳情と請願について違いは分かりやすく良かったと思います。 しかし審議の流れのフローチャートが抽象的で実際に陳情や請願が発生したときにどのように進んでいくのかイメージが湧きませんでした。 過去の具体例を使って時間の流れや審議なども加えて具体的になれば町民の声ももっと上がってくるのではないかと思います。

■議会だよりの見やすさについて

〇表紙

	5 良い	4 やや良い	3 普通	2 改善の余地あり	1 改善が必要
回答数	19 名	9 名	4 名	1 名	1 名

回答理由

・（4 やや良い）若者世代にはちょっと昭和、硬さを感じるデザインかなと思います。
・（5 良い）りんごのフレーム越しに見える朝日の写真が非常に印象的で、デザイン性が高いです。下部に目次があることで、読みたい記事にすぐアクセスできる「検索性」の良さも良かったです。
・（3 普通）りんごの枠が可愛い反面、少しお堅い印象も受けました。タイトルなどをもう少しキャッチーにしてみてはどうでしょうか？（例）みつどんミライ改革！など
・（4 やや良い）飯綱の景色とすぐにわかる。
・（4 やや良い）綺麗な写真だと思います。
・（5 良い）リンゴをモチーフにした目を引くデザインで、ごちゃごちゃしていない。
・（5 良い）飯綱の良さがよくでている。
・（5 良い）飯綱町の季節の魅力が伝わる写真だと思います。
・（5 良い）飯綱町の自然の豊かさを象徴する写真で一日の始まりを告げる朝日からパワーを感じました！
・（1 改善が必要）リンゴマーク景色より伝えたい内容を書いてほしい
・（5 良い）山々、水田に朝日が反射していて美しい。
・（5 良い）山並み、町並みが美しい
・（4 やや良い）被写体はとてもきれい。表紙の紙がより良質なものなら写真のテーマが伝わりやすくなると思う。
・（5 良い）故郷の美しい景色が飯綱町の特産品のりんごに型どられているから。
・（5 良い）飯綱の景色の良さが伝わる
・（4 やや良い）全体の色づかいが地味
・（3 普通）個人的には写真は素敵だと思いますがグレーの何もない部分が多いと感じました。
・（2 改善の余地あり）写真がぼけてるかな
・（5 良い）平和

〇定例会ページのレイアウト

	5 良い	4 やや良い	3 普通	2 改善の余地あり	1 改善が必要
回答数	8 名	12 名	11 名	3 名	0 名

回答理由

・（4 やや良い）議決結果が一覧表（4 ページ）になっていたり、賛否が色分けされていたりするため、議論の結果が瞬時に分かります。多忙な世代には非常に親切な構成と感じました。
・（3 普通）条例、補正予算、陳情、発議、その他の見出しと内容のくくりが認識しにくいので、背景カラーをうすく入れるなどで、カテゴライズされると分かりやすいのかな？（文字がいっ

ぱい書かれているのを読むのが苦手な個人的主観です…）
・（３ 普通）いつもと同じ感じ
・（３ 普通）賛成・反対の意見や一人ひとりの議員の賛否がしっかり載っていてよかったです。一方で行政用語も多いので日常の言葉にやわらかく言い換えられると読んでもらえるのかなと思いました。
・（５ 良い）色分けがわかりやすい。
・（５ 良い）綺麗に文字組みがされていると思います。
・（２ 改善の余地あり）先ほど③でも述べた通り、一般質問欄と比べてもすこし文字が多すぎるのかなと。
・（３ 普通）文字の大きさなどの工夫がなく見にくい
・（２ 改善の余地あり）可決・否決で色分けするなど、視覚的なわかりやすさがあるとより良いと思いました。
・（５ 良い）とても見やすい構成でした。
・（２ 改善の余地あり）タイトルに上げた項目は大きくスペースとり詳しく解説した方がより伝わるのでは
・（４ やや良い）文字がもう少し大きいと読みやすい
・（３ 普通）とても読みやすいとまでは言えないが、まとまっているとは思う。
・（４ やや良い）各項目と賛成討論と反対討論が行をまたいで入り込んでいるから。
・（３ 普通）可決・承認と、否決・不採択で色を分けると見やすい
・（５ 良い）とても良いと思います。

〇各記事の見出し

	5 良い	4 やや良い	3 普通	2 改善の余地あり	1 改善が必要
回答数	14 名	14 名	5 名	1 名	0 名

回答理由
・（５ 良い）「保育園にエアコンを」など、具体的でアクションが想起される見出しになっています。各ページの上部に内容が 1 行で要約されているのも、読み進めるかどうかの判断を助けてくれます。
・（２ 改善の余地あり） 生活支援や学校の冷房化など町民が気になるテーマを表紙やキャッチコピーで大きくアピールすると思わず手に取りたくなるかなと思います。
・（５ 良い）綺麗に文字組みがされていると思います。
・（４ やや良い）十分わかりやすく、見やすいものと思います。
・（３ 普通）見出しはもう少し簡潔にしてほしい
・（４ やや良い）大きさもほどよく、見やすいと感じました。
・（５ 良い）全体的に見やすいと思います。
・（５ 良い）一目で何の記事かわかり、よいと思います。
・（５ 良い）わかりやすい
・（４ やや良い）要約できていてどのような質疑なのか内容がつかみやすい。
・（４ やや良い）見やすい。
・（５ 良い）色分けされていて見易い。
・（５ 良い）とても良いと思います。

〇文字の量

	5 良い	4 やや良い	3 普通	2 改善の余地あり	1 改善が必要
回答数	9 名	12 名	9 名	3 名	1 名

回答理由

・（4 やや良い）写真や QR コード、イラストが効果的に配置されており、文字ばかりという印象を受けません。視覚的な情報とのバランスが良く、最後まで飽きずに読めます。
・（2 改善の余地あり）少し多い
・（3 普通）要約したものをのせれば文字数も少なくできるのではと思いました。（定例会ページ）
・（5 良い）ミチミチに文字が詰まっているような印象もなく、適度で読みやすい。
・（4 やや良い）全体に目を通すのに 20 分もあれば足りるので、ちょうどいいくらいかと思います。
・（1 改善が必要）多すぎます
・（4 やや良い）多すぎず少なすぎない量で、よみやすい
・（2 改善の余地あり）少し字を大きくすると、高齢者なども読みやすいのではないでしょうか。
・（4 やや良い）内容が盛りだくさんに感じる
・（5 良い）多すぎず、少なすぎず適当だと思う。
・（5 良い）とても良いと思います。

■その他、ご意見・ご感想・疑問点等

・表紙の「りんご型のフレーム」から覗く朝日の写真がとても飯綱町らしくて素敵です。いつどこで撮ったのか記載があればより良いと思います。(町の良さ再発見のきっかけとして) 　また、一般質問の各ページに YouTube の QR コードがあるのは、忙しい世代にとって隙間時間に動画で詳細を確認できるため、非常に便利な取り組みだと感じました。
・普段はじっくり読む機会があまりありませんでしたが、今回は興味深く読むことができました。町民の生活に関わる身近なテーマが多く取り上げられており、議会の役割や町の取り組みについて理解を深めることができました。これからも町政への関心を持ちながら読んでいきたいと思います。
・私のように活字や難しい言葉が苦手な人でも分かりやすく読みやすいので、読みたくなる議会だよりだと思います。YouTubeQR コードもあり、今の時代にマッチしていて若い人にも興味を持ってもらいやすいと思いました。
・みんなが「飯綱町に住んで育ってよかったー」と思える環境をつくっていってほしいです。又生活の価格が上がり高齢者や子育て世帯の負担が心配です。
・「みつどん」をナビゲーターとして登場させてみてはどうでしょうか？すでに登場はしていますが、今後はさらに全面的に表紙や誌面に活躍してくれると親しみやすく、手に取りやすく、楽しみながら読める広報誌になるのではないかと思いました。
・今まで斜め読みが多かった議会だよりでしたが、モニターをさせていただく中で細かく目を通してみると、イラストや色分けを工夫されていて、とても読みやすかったです。
・現在活用されていない農地について、個人では管理していくのが難しいので行政で対策を講じていただければありがたいです。
・議員さんの活動をこの機会に知れてよかった。町のためにご尽力いただき感謝です。今後も頑張って頂きたいです。期待しております。
・議員の方々とお話できる機会があれば意見を伝えたりできますが、どこに行けばお話しできるかなどの情報が便りにあればよいと思います。
・しっかり読むと、へぇ、そうだったんだ、とか、そんなこともあるのね、とかそういう面白さがありました。モニターでなければこんなにちゃんと読まなかったよな、とも思いますし、もっとしっかり読んでおいたらよかったな、とも思いました。いいきっかけですし、次号以降も読むのを楽しみにしています。紙面や予算など制約はいろいろとあって大変な作業かと思いますが、町民と議会をつなぐパイプ役として頑張っていただければと思います。
・議員全員が同じ事に対して意見を言うような記事が読みたいです。
・小児科設置についての情報を聞いたことがありますが、どのような状況なのか知りたい。
・新体制になってから、「議会のことを町民に知ってもらいたい」という姿勢が非常に強く感じられるようになりました。開かれた議会運営は町民の町政に対する参画意識を高めると思います。期待しています。
・公共農業用水などの草刈作業等で各地域で負担になっているのではないかと思われます。ご検討ください。 　今後共宜しくお願いいたします。
・議会ってなあに？では、これからも多くのテーマを取り上げて発信してください。
・飯綱町は長野市に比べ、ごみの分別が細かく、環境への意識が高いことは良い事だと思います。しかし、古紙や段ボール、ペットボトルなどの資源物を、いつでも持ち込める回収場所がありません。長野市、中野市などのスーパーには資源物を回収する場所がありますが飯綱町にはスーパーが１件しかなくリサイクルできるものも限られていることと、不燃ごみの回収も月

に少ないため、資源物を他の市町村まで持っていかなければならず、不便に感じています。身近な場所で回収してもらえる仕組みがあると助かります。
・各議員質問 Youtube 良いと思います。文字だけでは伝わりにくい思いや経緯、人となりを感じることができ議会、議員への関心が深まると思います。”○○議員の質疑映像はこちら”など読む側に推測させるのではなく誘導する文言を加えた方がより多く見て頂けるのでは。他の自治体では早くからマイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付サービスが開始されています。更なる利便性向上を望みます。
・初モニターです。運動という事に関しては高齢者が運動を楽しめる場所（施設）が如何ほどあるでしょうか？ゴルフ場も閉鎖されて運動施設が少なくなったと実感しています。
・モニターを引き受け議会だよりを熟読しました。内容の質、量に感銘しました。
・モニターの依頼を頂いたとき、当初は農繁期と重なるとの懸念から正直ウェルカムではなかった。しかし今回、議会だよりを初めて真剣に読み、議会や町政が町の問題に本気で取り組んでいることを知れた。今後は町民のひとりとして、飯綱町のこと（課題、強み、将来等）をもっと考えていこうと思わせられる、良い機会となった。
・議会だより（Vol.83）拝読しました。 毎回これだけのボリュームの議会だよりを発行していただきありがとうございます。傍聴に行ったり、ホームページを開くとなると、ハードルが高いと感じる町民もいると思いますが、こうして議会だよりを読むことで、理解も深まりより関心も高まります。今後もどうぞ宜しくお願い致します。
・今回初めて全部きちんと読みました。 飯綱町をより良くするために、議員さん方が色々な質問をしているんだな、と思いました。 質問後の進捗状況がわかるコーナーが良いな、と思いました。
・P3　陳情「mRNA ワクチン・・」の陳情者は千葉県の人だが、町民でなくても陳情はできるのか。 ・P19　政策サポーター募集について １５名程度募集だが、人数が多いと感じる。以前、町のある委員会に参加したことがあるが、人数が多すぎて全く発言しない人が多数いた。それでいて議論はまとまらず、形式的な会議になっていた。議論を深めるためには人数は少ない方がよい。 ・各施設にエアコンの設置が進んでいるが、エアコン使用のルールはあるのか。使用者に任せるより、ある気温帯で自動的に稼働する方がよいと思う。一般の利用・夜の利用などはまた別のルールが必要ではないか。ある程度電気代を抑え、また利用者による差が出ないような仕組みが必要と考える。
・議員の皆さんを町民の皆さんにもっと身近に感じてもらえたらと思います。議会の無い時の活動やプロフィール、議員になろうとした動機や趣味などを紹介していただけたらと思います。 議会だよりだけではないのですが議会の一般質問 Youtube 配信を見て思うことがあります。答弁者の担当課長の中で話し方が早すぎたり、必要を感じない情報が多く聞いただけでは理解できない場面がありました。また結局どうゆう対応を今後していくのか具体的ではない答弁が見られました。今後具体的にどうしていくのかを伝えていただけたらと思います。